

平成28年12月 1 日

魚沼市議会議長 浅井守雄様

地域医療対策特別委員会

委員長 佐藤 肇

地域医療対策特別委員会調査報告書

本委員会は、付託事件について下記のとおり調査したので、魚沼市議会会議規則第110条の規定により報告します。

記

- 1 調査事件名 (1) 現地調査
(2) 現地調査の総括
(3) 医療再編等の経過について
(4) その他

- 2 調査の経過 12月1日に委員会を開催し、上記案件について調査を行った。
現地調査では堀之内病院を視察し、現況及び再編後の説明を受け質疑を行い、その後、総括を行った。
医療再編等の経過について、執行部から説明を受け、質疑を行った。
その他で、入広瀬診療所の診療体制等について執行部から説明を受け、質疑を行った。

地域医療対策特別委員会会議録

1 調査事件

(1) 現地調査

(2) 現地調査の総括

(3) 医療再編等の経過について

(4) その他

2 日 時 平成28年12月 1 日 午後1時30分

3 場 所 広神庁舎 3階 301会議室

4 出席委員 富永三千敏、佐藤敏雄、岡部計夫、渡辺一美、佐藤 肇、高野甲子雄、
下村浩延、本田 篤、大屋角政、森山英敏、(浅井守雄議長)

5 説明員 金澤健康課長、佐藤地域医療対策室長

6 書 記 桜井議会事務局長、青柳書記

7 経 過

開 会 (13:30)

佐藤(肇)委員長 定足数に達しておりますので、ただいまから地域医療対策特別委員会を開会します。これより議事に入ります。

(1) 現地調査

佐藤(肇)委員長 日程第1、現地調査についてを議題とします。お手元に配付した行程表のとおり、堀之内病院の現地調査を行います。まず、現地調査に先立ちまして、執行部より説明を求めます。

金澤健康課長 それでは堀之内病院の今後の活用についてということで、前回もお話しておりますが市の庁内の検討会ということで、企画政策課、財政課、福祉課、健康課で検討中であります。現在廃止をする療養病棟につきましては、民間が運営をする小規模多機能等居宅介護施設プラス認知症のグループホームということで、検討をしております。これにつきましては民間から公募という形を取りたいということで、今、募集要項ですとか、問題点などを精査して進めておりますが、福祉課のほうでは介護保険計画の変更ということもありますので、1月末の介護保険運営審議会に諮り、計画変更後、公募に入りたいということで考えているということでございます。また老朽化未耐震の病院等につきましては、方向的には解体をして民間での居宅介護施設での方向、スケジュール等も含めて、検

討をしているところでもあります。明日、3回目の検討会を予定しております。そして堀之内地域での住民説明会ということも検討しておりますが日程のほうは院長の都合等もありまして、まだ決定はしていませんが12月、1月中にはしたいということで、日程調整をしているところでもあります。問題点の整理をしているところなんですけれど、そういった関係で資料に図面を用意させていただきましたので、これから現地を見ていただく前に、このことについて佐藤地域医療対策室長のほうから説明をします。

佐藤地域医療対策室長 （資料「魚沼市立堀之内病院・図面」についてより説明）

佐藤（肇）委員長 ただいまの説明に質疑はありませんか。

渡辺委員 今ほどの説明ですと、古い建物①のほうですが、このまま取り壊しせずに、平成29年4月1日から使っていくという説明になるかと思えます。当初ここは取り壊しの予定と聞いていたんですが、そのあたりどのような変遷があったのかをお聞かせいただきたいと思えます。

金澤健康課長 取り壊しの予定という話はしていなくて、取り壊しをするような話が出ているということだったんです。今、庁内で検討をしています。これをもっていることで相当維持費がかかりますし老朽化もしています。機械室をきょう見ていただくわけですが、そういったものを含めて今後これを取り壊しをして、できれば今の社協のところに診療所という話をしているところなんですけれど、これは決まった話ではありません。

渡辺委員 決まった話ではないというのは理解しました。検討中ということですが、この説明の書類を見ますと、この建物①のほうは、現在病院になっている建物を平成29年4月1日から無床診療所というふうに転換するというふうに書かれております。そのことについては今後取り壊すことと、どのような整合性を取っていくのか教えてください。

金澤健康課長 先ほども申し上げましたが、今そういう方向でスケジュールを含めまして検討しているということで、平成29年度からすぐにここを取り壊すとかということにはなりません。いつの時点で取り壊すかというのは今後の話です。

渡辺委員 確認しますが、平成29年4月1日からは建物①の所は無床診療所としてどのような医療行為ですとか体制になるのかお聞かせください。

金澤健康課長 診療の体制につきましては永瀬院長のほうで、来年も引き続きというような話しで進めています。ですので今の診療所をやっていく状況が続くと思っておりますし、それ以上のことについては医療公社のほうで検討している最中です。

渡辺委員 そうすると4月1日から無床診療所というふうになっておりますが、このところも体制的にも開院日ですとか、何科があるですとかわかりませんが、そういったことについてもまだ検討中ということで、よろしいのでしょうか。

金澤健康課長 公社のほうでも来年度の医師がどれだけできるということもまだきちんと決まりません。私どもが喜んでいるのは今、修学資金を貸し付けている前期研修の2年に、卒業する予定の方がおられます。その方が来られるのではないかとということで、かなり期待度は高いです。その方を指導する医師についても招聘を進めていますが、まだ確定ではありません。県のほうからも地域枠として1人回していただきたいと前々からお願いしておりまして、来年度については必ず1人回していただきたいという話も進めていますが、これも確定ではありません。確定しないことにはなかなか公社のほうでもあれをやる、これをやるという話にはなりません。

佐藤（肇）委員長　これから現地視察を行います。その後、総括の中でこのことについては引き続き質疑を受けたいと思います。しばらくの間休憩といたします。

休　　憩（13：41）

休憩中に視察調査

再　　開（15：05）

佐藤（肇）委員長　休憩を解き会議を再開いたします。

（２）現地調査の総括について

佐藤（肇）委員長　日程第２、現地調査の総括を議題とします。先程、堀之内病院並びに帰りには小出病院敷地周辺ということで現地を見てまいりました。皆さんには視察先で質疑もしていただきました。総括的なご意見等、感想等ございましたら順次発言をお願いいたします。

富永議員　堀之内病院、①の建物の１階部分の機械室なんですが現状を視察したら、水害の際、少しでも水位が上がって水が入ってくると浸水がはっきりとわかるという状況でしたので、今後施設を維持するうえで何らかの対策が必要だと感じましたし、それについて考えていただきたいと思いました。

佐藤（敏）委員　療養病床５０床について、ここを優先的にやっていただいたらいいと思います。

岡部委員　建物②で５０床のうち４２床がうまくやっているとことなんで、改めてこういう病床、病棟が必要なんだなというふうに強く感じました。堀之内地域においては、ここを包括ケアの拠点にしたいというような話もあったので、私たちも地元の人たちに聞いたところ、堀之内の人たちはその辺を非常に危惧しているというか、病院がなくなったりするところに行ったらいいのか不安になるので、この辺をしっかりと地域のニーズを把握しながら充実させていったらいいなというふうに思いました。

渡辺委員　３つほど。まずは療養病床を小規模多機能にというだけで、あそこを公募することの難しさがあるかなというふうに感じました。先ほどの１番最初の説明の中ではグループホームも一緒にというようなお話がありましたけれど、あそこの２階部分を平面で使ってグループホームと小規模多機能が一緒にできるかというのと、それも厳しいのではないかなというふうな印象でありました。今後どのように考えるかだと思うのですが、やはり将来構想と一緒になければ出てくるところが厳しいのではないかというのが１点。もしこれの将来構想がないのであれば、ある意味サービス付き高齢者住宅等の居宅的なほうが、あのまま、今の上村先生方式でしょうか、あちらのほうが、かえってあそこだけで考えて公募するのであれば出てきやすいかなというふうに感じたのが１点。それから病院の機能について、住民説明をこれからするということになるかと思うのですが、決まっていなから説明ができないという気持ちもわかるのですが堀之内の皆さんにとって、あそこを

どういふふうにしてもらいたいかというあたりを、決まっていな段階でも聞いていかなければいけなのではないかなというふうに思いました。最後もう1点は、私が堀之内の町を歩いている中で、お年寄りからの声だったんですけど、堀之内は非常に歯科医が少なく開業医が2件しかなくて年齢的にも70才を超えているということです。もう1度そこら辺を確実に調べていただければなんですけれど、開業医が少なく、しかも高齢でなかなか歯科医がないうことでそういったことも踏まえると、今、湯之谷のほうでは歯科医が沢山あるということもありますので、そういった意味でもテナントで徳進会が入っているということも踏まえて、徳進会さん等に相談して、もしこれから堀之内病院の機能的なものを整備していく中で住民の声を聞いていただいているんですが、そういうことも一緒に考えていく必要があるのではないかな。堀之内の病院の機能として何が必要かというところで、できないことはできないんですが、できることはできるだけ住民の意見を聞きながら取り入れていくような形での再編をしていただきたいなという感想を持ちました。

高野委員　　まずは電力施設の地下の対応が大丈夫かなということと、その病院の機能をどうするかという部分、やはり住民の方の意見を聞くなり相談が必要なのかなという感じを受けました。

本田委員　　堀之内病院につきましては堀之内地域の包括ケアというんですか、地域の拠点として今後いい方向でいくことを願っております。私も具体的な意見はまだ見いだせなくて恐縮ですが、またじっくり考えていきたいなというふうに思っています。

森山委員　　医師と看護師さえいればもう少し稼働できるのかなと、もったいな施設だなと感じました。やはり我々も医師、看護師確保についてももう少し努力する必要があるのかなというふうに感じました。

大屋委員　　私は堀之内病院は今の現状でもいいので残していただきたいという気持ちはあります。それで療養病床については魚沼地域圏内というところ、結構やめているところが多いんですよ。そうしますと当初の計画だと医療再編で大和病院の療養病床を小出に持つてくるということであって、堀之内病院の療養型については何もなかったんですよ。一般病床は廃止するというのではあったんですが、魚沼市だけを考えるのではなくて魚沼地域全体を考えた中で、どういうところが不足しているのか、そういったことも考えてやっていただきたいですし、仮にどうしても療養型をやめるということになれば特養ホームでも十分できるのではないかなと感じます。少しの改良があれば特養ホームにも小規模多機能ができると思います。そういう点ではこの多機能でほかに委託するという点についてはちょっと疑問点があります。

佐藤（肇）委員長　　しばらくの間休憩とします。

休　　憩（15：14）

休憩中に懇談的について協議

再　　開（15：16）

佐藤（肇）委員長　　休憩前に引き続き会議を再開します。ほかに質疑はありませんか。（な

し) 日程第2、現地調査の総括については以上とします。

(3) 医療再編等の経過について

佐藤(肇)委員長 日程第3、医療再編等の経過についてを議題とします。執行部から説明をお願いします。

金澤健康課長 (資料「経過報告」について説明)

佐藤(肇)委員長 ただいまの説明に質疑はありませんか。(なし)引き続き執行から説明をお願いします。

金澤健康課長 小出病院の工事の進捗ですが、前回も申し上げましたが降雪前に何とか正面玄関のほうをとということで、工程の調整をいろいろ頑張ってもらいましたが、ここに来ましてやはり間に合わないということで大変申しわけございません。先ほど現場のほうを見ていただきましたが、今後の進め方等について室長のほうから説明します。

佐藤地域医療対策室長 (資料「土地利用計画平面図」「平成28年度魚沼市立小出病院整備に係る各種工事進捗状況写真」「魚沼市立小出病院をご利用の皆さまへ」により説明)

佐藤(肇)委員長 ただいまの説明に質疑はありませんか。

森山委員 「魚沼市立小出病院をご利用の皆さまへ」についてお伺いしたいのですが、羽根川通りから入ってちょっと行ったところに緑色の一般駐車場というところは、いつでも使えるようになっているということによろしいでしょうか。

佐藤地域医療対策室長 この駐車場については今職員の駐車場ということで使っている部分です。玄関に近い所なんですけれども舗装があまりよくないんで職員駐車場として今使っているんですけれども、ここを12日から一般用の駐車場ということで開放します。

森山委員 一般の方が使えるということによろしいでしょうか。

佐藤地域医療対策室長 はい。そうです。

本田委員 今後の除雪についてお伺いします。毎年除雪した雪を雪山のようにして難儀していると思うのですが、ことしはそれを乗り切るか考えていますか。

佐藤地域医療対策室長 この除雪については毎年、請け負ってもらっているところと、医療公社と私どもと打ち合わせのほうをさせてもらって、例年ですとこの図で、点線で職員駐車場と書いてある三角の部分に雪山をつくったり、イチョウの木があそこにあります、あのまわりにためたりして行っていました。ことしについては三角の部分についても駐車場に使います。その関係で解体工事が終わった写真を見てわかるように、まだ外構工事が入らないスペースというのはこの冬ありますので、そこに雪をやるといって業者さんのほうもロータリーを持っているということでしたので、ロータリーで山をつくって飛ばしていきます。

岡部委員 このエントランスの全体写真の東病棟があった下なんですけれども、地下埋設物があったと思うのですが、そういうのは全部撤去しているのでしょうか。それともしないでこのまま更地にしたのか。

佐藤地域医療対策室長 埋まっていった地下埋設物については基本的には全部撤去してあります。

岡部委員 その時、漏えいとか、近くに汚染したものとか確認されましたか。大丈夫ですか。

近くに井戸を掘ったら汚染した部分が出たとか、そういう部分があると困るんですけどその辺のこともきちんとやったかどうか確認させてください。

佐藤地域医療対策室長　この解体工事をする前に、地歴調査というのでこの土地にはどうい
う建物があつたかを図面も収集しながら調査をして解体工事のほうに入っております。事
前にどこに何があつたかがわかるようになっていきます。予想外のものも若干は出てしまし
たけれど、基本的には把握しながら工事のほうを進めていきましたので、漏れとかはなし
で工事のほうはできました。

佐藤（肇）委員長　ほかに質疑はありませんか。（なし）この件については以上とします。
次に患者送迎バスについて説明願います。

佐藤地域医療対策室長　（資料「魚沼基幹病院経由の路線バス時刻表」「H28年小出駅～基幹
病院シャトルバス乗降者数」「平成29年4月からのバスルート」について説明）

佐藤（肇）委員長　ただいまの説明に質疑はありませんか。

渡辺委員　今までの直行便とほとんど差がないということなんですが、まずどのくらいの時
間差があるのですか。

佐藤地域医療対策室長　時間差としては5分から7分程度ということで聞いております。

渡辺委員　もう一点は小出のまちなかを通っていくルートとしてはなんですけれど、やはり
堀之内のほうから来る方、そしてまた湯之谷は直接来るバスが結構あるのでいいんですけ
れど、広神、入広瀬のほうから来る方、そのあたりの乗り入れですとか、どのようになっ
ていますか。

佐藤地域医療対策室長　これの最大公約数をとっているところがあるので、全ての便を全部
これに接合するというわけではないのですが、例えば今話が出た守門、入広瀬、広神方面
から来る方についてはそちらのバスの便と小出病院前で若干待たなければいけないです
けれど、きちんと乗れるような時間にはなっております。

渡辺委員　堀之内から来る、あるいは湯之谷沿いから来るバスも同じようなタイムラグで、
それと今4便あるわけですが4便とも接続というんでしょうか、そのあたりもそれぞれ同
じようになっているのか、できれば今後はどのようにしていきたいと思っているのかとい
うことでお聞きしたいと思います。

佐藤地域医療対策室長　バスについては先ほど最大公約数と言いましたけれど例えば基幹
病院に行くためだけの都合では考えられない部分があるので、どうしてもそで沿いの便は
待ち時間が出てきます。それが長い短いというのが各時間帯によって違ってくるとい
う格好になりますけれど、各便とも全くこれを利用できないかというようなことはありません
ので、それを最大公約数ということでさせてもらいましたけれど、午前午後の診療にどこ
かの地区でも公共交通でいけるように、つくってあります。

渡辺委員　そういう便利な形で乗り継ぎができるようにということですので、それもあわせ
て皆さんがこのバスに乗って行って、ここで何分くらい待っていると乗っていけるだとか
というのがわかるような案内が必要ではないかと思うのですが、そういったことはど
のようにお考えですか。

佐藤地域医療対策室長　公共交通全体の話みたいになっていくかと思うのですが、実際のと
ころは住民の皆さんからバスのダイヤを見てもらうしかないと思いますけれど、毎年春に
は公共交通、まちづくり室のほうから、こういった広報がいくかと思っておりますので、それら

をなるべくわかりやすくするように打ち合わせ等をしていきたいと思います。

森山委員　これは路線バスで南越後観光さんがやると思うのですが、そのいわゆる基幹病院の入り口まで入って出て行く形をとっているようなんですけど、これに対しては今まで魚沼市が補助したのにプラスアルファというのがあったのでしょうか。補助金的なものです。

佐藤地域医療対策室長　直接の担当がまちづくり室になるので、補助金がとれたかどうかというのは、そこまで調べてこなかったのですが基本的には南魚沼市も含まれた便となっております。既存の便を基本的にはやっているので補助金の増額はほぼないと思うし、基幹病院への乗り入れというのが新たに追加された部分ですけど、私が関係した会議の中では南越後交通の部分については了解していたかと思えます。さほど影響的にふえたわけではないです。

佐藤（肇）委員長　ほかに質疑はありませんか。（なし）なければ委員長職を副委員長と交代します。

大屋副委員長　引き続き質疑を行います。

佐藤（肇）委員　市民への周知はいつごろされましたか。

佐藤地域医療対策室長　まちづくり室に確認させていただきたいと思えます。

大屋副委員長　委員長を交代します。

佐藤（肇）委員　ほかに質疑はありませんか。（なし）次に、うおぬま・米ねっつについて説明を求めます。

佐藤地域医療対策室長　（資料「うおぬま・米ねっつ利用登録者数」について説明）

佐藤（肇）委員長　ただいまの説明に質疑はありませんか。（なし）日程第3、医療再編等の経過については以上とします。

（４）その他

佐藤（肇）委員長　日程第4、その他を議題とします。執行部から何か報告事項等はありませんか。

金澤健康課長　入広瀬の診療所につきましては、五十嵐先生が入院をされ体のぐあいがよくないということですので、来年度から体制を見直すというような動きを今、公社の中でしています。それから歯科につきましては来年テナント化を予定しています。今までは週2日しかやっていないんですが、医療法人徳進会のほうで12月5日から週5日やりたいということで話を伺っています。

佐藤（肇）委員長　この件については報告という形でお話ししていただきました。

渡辺委員　出発する前に堀之内病院の今後のことについて、1月の介護保険運営審議会の中で話をしているお話でした。その日程がいつになるのかということと、その前に委員会なり、また福祉課のほうのところに、こういう言い方をするのはあれなんですけど、いつも運営審議会しておりましたのでこれで決まりましたではなく、その前に、福祉課等に出していただきながら、審議会の中で決まる前に少し助言できる場所、あるいは確認できる場所があればありがたいんですが日程等はいかがでしょう。

金澤健康課長　詳細は聞いていないんですが、1月20日過ぎだというような予定だそうです。

今まで言われた福祉文教委員会のところの報告等については、福祉課のほうに申しいでいます。

佐藤（肇）委員長　ほかに質疑はありませんか。（なし）日程第4、その他を終わります。本日の会議録の調製については、委員長に一任願います。本日の地域医療対策特別委員会はこれで閉会します。

閉　　会（15：47）